

履歴書「資格欄」に。 生涯使えます。 就活や転職に使えます。

SDGs時代の環境資格

環境再生医



～持続可能社会を創る環境人材～

環境省「環境人材認定事業」登録資格

神戸大学 国際人間科学部 環境共生学科

●環境再生医とは？

環境再生医とは、「持続可能な社会を創るための知識や技術を持っている」ことを証明する資格です。持続可能な社会には「環境の再生と、自然との共生」が必須であり、そのために活躍できる人材であることを示すものです。

●環境再生医の特徴とは？

○環境省「環境人材認定事業」登録資格

環境省が定める「環境人材認定事業」に登録されています。

○自然とヒトの関わり（繋がり）

技術的な自然再生面だけでなく、『自然とヒトの関わりの再生』についても力を入れています。そのため人間学・文学・社会学など、幅広い視点で環境を捉えます。

○生涯使用可

環境再生医「初級」はそのまま生涯使えます（更新手続き等一切不要）。

●なぜ皆さんに環境再生医の資格をとっていただきたいか？

持続可能な社会には、「環境の再生と、自然との共生」が必須となります。そのため貴校にて、その基礎を学ばれた皆さんにこそ、この資格とともに、これからの「持続可能な社会を創る環境人材・SDGs人材」としてご活躍いただくことを期待します。



●多分野の方が環境再生医として活躍しています！

当資格は2003年に制定され、現在では全国で約6,000人の方々が、いろいろな分野で環境再生医として活躍しています。

コンサルタント業、環境団体、教育機関、行政、製造業、金融・保険業、サービス業、建設業、農林漁業、情報・通信業、不動産業、インフラ系、造園業、卸・小売業 など

在学中に「環境再生医」を取得する方法

神戸大学国際人間科学部は、自然環境復元協会との「認定校」登録を行っているため、指定された履修科目の単位を修得すると環境再生医初級資格の取得が可能です。資格は就活開始前に取得できるので、就職活動に活かすことも可能です。

【1】別紙「対応科目」による必要項目ごとの単位履修

①～⑤の各項目から2単位ずつ(合計10単位)以上

【2】認定申請書の提出

【3】認定料8,000円の納付

●問い合わせ先●

【担当教員】 丑丸 教授

【担当事務】 鶴甲第二キャンパス事務課 教務学生係

環境再生医取得に必要な申請書の入手や、不明なことがある場合は教務学生係まで。

環境再生医 資格取得のメリット

●1、就活に役立ちます。

これからは「環境」というキーワードが関係しない業種は皆無ですので、この資格をキーに活動先の業種を広げることができます。また、環境再生医MLにご登録いただければ、卒業後も環境業界に関する情報(採用関連含む)をご案内します。

●2、授業の中で取得できます。

対象科目の単位履修で取得できます。学生で取得できるのは「認定校のみ」です。

●3、環境系資格はいろいろな仕事で使えます(生涯保持可能)。

いろいろな業種の方が環境再生医をお仕事で使っています。社会に出てからこそ、貴方が「環境人」であることを第三者的に示す「ライセンス」として、幅広くご活用ください。

環境再生医の資格に関する科目

国際人間科学部

環境再生医 初級認定講習項目	本学部で開講する科目	単位数
①地球環境問題・自然 環境復元概論	環境共生学概論1,2	2(各1)
	地球環境学1,2	2(各1)
	生態学	2
	環境生命科学B	2
	公害・環境史	2
②自然環境の再生	緑地環境論	2
③物資資源	環境経済学	2
	地域環境資源論	2
④環境教育・市民活動	市民科学教育論	1
	地域社会共生論	2
	合意形成プロセス論	1
⑤環境行政・関係法令	国際協力の現状と課題A (総合教養)	1
	国際協力の現状と課題B (総合教養)	1
	生物多様性科学	2
	環境法	2
	環境政策論	2

令和6年度から廃止となりました

環境再生医資格取得に関するガイダンスについて

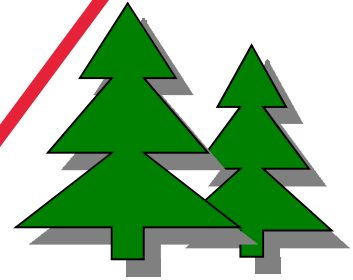
神戸大学発達科学部・国際人間科学部は、環境再生医初級資格認定実施校として、平成20年4月12日に特定非営利活動法人 自然環境復元協会より認定されました。今年度も環境再生医資格取得に関してのガイダンスを下記のとおり開催します。

日時：令和5年4月14日(金) 12:30～

場所：G112教室（1年生以上対象）

*** CONTENTS ***

- ・ 制度の概要
- ・ 自然環境復元協会の活動
- ・ 資格の取得方法
- ・ 資格を得てから(資格の活用方法)



☆資格取得に必要な履修科目等は次のとおりです。(国際人間科学部)

環境再生医の資格に関する科目	本学部で開講する科目	単位数
①地球環境問題・自然環境復元概論	環境共生学概論1,2	2(各1)
	地球環境学1,2	2(各1)
	生態学	2
	環境生命科学B	2
	公害・環境史	2
②自然環境の再生	緑地環境論	2
③物質資源	環境経済学	2
	地域環境資源論	2
④環境教育・市民活動	市民科学教育論	1
	地域社会共生論	2
	合意形成プロセス論	1
⑤環境行政と関係法令	国際協力の現状と課題A (総合教養)	1
	国際協力の現状と課題B (総合教養)	1
	生物多様性科学	2
	環境法	2
	環境政策論	2

※①～⑤の各項目から2単位ずつ、計10単位以上を修得済み、もしくは令和6年3月に修得見込みである。